

平成 26 年度  
事業計画書  
平成 26 年 3 月

公益財団法人 徳川黎明会  
総務部  
徳川美術館  
徳川林政史研究所

## 目 次

I. 管理部門	P. 1
II. 公益目的事業	P. 2
III. 収益事業	P. 1 3

## I. 管理部門（本部・総務部）

平成26年度に予定している事業は次の通りである。

- [ 1 ] 業務執行体制の整備と強化を行なう。
- [ 2 ] 組織ならびに諸規程の見直し・再整備を行なう。
- [ 3 ] 各事業部門と協力し募金活動を企画推進する。
- [ 4 ] 平成25年度の決算監査を理事会・評議員会の決算審議に先立ち実施する。
- [ 5 ] 理事会・評議員会開催
  - (1) 平成25年度決算審議のため理事会・評議員会を開催する。
  - (2) 平成27年度予算審議のため理事会を開催する。
- [ 6 ] 官庁申請・届出・報告事項
  - (1) 平成26年度科学研究費補助金（特定奨励費）交付請求書を文部科学省に提出する。
  - (2) 平成25年度事業報告書ならびに決算報告書を内閣府に提出する。
  - (3) 公益認定法で要請されている事業計画書、事業報告書等の提出を内閣府に行なう。

## II. 公益目的事業

### 〔公 1〕

#### 美術館の運営事業（徳川美術館）

[1] 調査・研究	( 担 当 )
(1) 館蔵品悉皆調査	学芸部共同
(2) 尾張徳川家関係寺社蔵品調査	〃
(3) 尾張徳川家御道具帳のデータベース化	〃
(4) 尾張徳川家に関連する建中寺所蔵什宝の調査	〃
(5) 古代・中世の料紙装飾の系譜	副館長・学芸部長 四辻秀紀
(6) 歌絵・物語絵の研究	〃
(7) 徳川将軍家と尾張徳川家の研究	学芸部部長代理・企画推進部部長代理 原 史彦
(8) 関連史料の収集による長篠合戦の立体的復元 (東京大学史料編纂所特定共同研究)	〃
(9) 近世絵画の研究	学芸部課長 吉川美穂
(10) 尾張における画家の活動について -田中訥言を中心に-	〃
(11) 高精細画像を活用した仮想展示サービスの開発(国立情報学研究所共同研究)	〃
(12) 尾張徳川家旧蔵の古典籍および文書について	学芸員 並木昌史
(13) 渡来織物の調査研究	〃 〃
(14) 近世絵画の研究	〃 薄田大輔
(15) 江戸初期絵画の研究	〃 加藤祥平
(16) 江戸初期茶道美術の研究	〃 〃
(17) 愛知県下における仏教絵画の研究	〃 安藤香織
(18) 東洋陶磁の研究	〃 吉富真知子
(19) 唐物受容史の研究	〃 〃

### 〔2〕 文化財保存

#### (1) 修理

- ・「国宝重要文化財等保存整備費補助金」(国庫補助事業)  
〔文化財保存事業〕 国宝 源氏物語絵巻 絵十五面・詞書三面(継続)
- ・「活動支援基金」  
〔文化財保存事業〕 古天明釜 銘 梶  
紅綸子地葵紋付帆掛舟に千鳥文綿入鎧下着(継続)  
茶入仕覆類  
黒漆黒糸威具足

#### (2) 購入

- 「活動支援基金」  
白描源氏物語絵巻

〔3〕 教育・普及

(1) 定期研究発表会

	(月 日)	(内 容)	(講 師)
① 第65回	6月	松花堂の歌仙絵とその周辺	加藤祥平
② 第66回	平成27年2月	尾張徳川家伝来の青磁花生	吉富真知子

(2) 記念講演会

(月 日)	(内 容)	(講 師)
4月13日 (土)	徳川宗春展記念対談	東海学園大学特任教授 安田文吉氏 高家寺住職 北川宥智氏
5月 3日 (土)	徳川宗春	東京学芸大学教授 大石 学氏
10月 4日 (土)	復古やまと絵	大和文華館 学芸部長 中部義隆氏

(3) 土曜講座 「大名の生活と文化」

(年 月 日)	(内 容)	(講 師)
4月26日	尾張徳川家当主が受け取った拝領品	並木昌史
5月17日	徳川宗春の文化政策	蓬左文庫長 桐原千文氏
6月14日	大名道具に見る美と機能	安藤香織
8月 2日	徳川光友と大曾根御屋敷	原 史彦
9月13日	長州征伐と尾張藩	蓬左文庫学芸員 木村慎平
10月11日	復古やまと絵派と古画学習	吉川美穂
11月22日	描かれた装い	加藤祥平
平成27年		
1月10日	飾り金具の意匠	薄田大輔
2月21日	他会記からみる利休	研究員・大日本茶道学会副会長 田中仙堂氏
3月 7日	ひな祭りさまざま	四辻秀紀

(4) 夏期講座 「復古やまと絵」

(月 日)	(内 容)	(講 師)
8月19日 (火)・20日(水)	講 義	名古屋城学芸員 朝日美砂子氏 名古屋大学大学院文学研究科准教授 伊藤大輔氏 吉川美穂 薄田大輔
8月21日 (木)	見学会(大樹寺ほか)	

(5) 能楽講座「尾張徳川家の能」 テーマ：「羽衣」

(月 日)	(内 容)	(講 師)
4月12日 (土)	羽衣と白鳥処女伝説	歌人 馬場あき子氏
5月10日 (土)	天人のお顔は？何を召されますか？ (面と装束の紹介)	シテ方観世流 梅田邦久氏
6月29日 (日)	天人の舞曲とは(囃子音楽を中心に)	囃子方藤田流家元 藤田六郎兵衛氏

- (6) 徳川林政史研究所 古文書入門講座「徳川の世の幕開け」
- | (月日)      | (内容)                 | (講師)               |
|-----------|----------------------|--------------------|
| 6月 7日 (土) | 関ヶ原の戦いの舞台裏ー黒田勘兵衛と長政ー | 林政史研究所 所長 竹内 誠     |
| 14日 //    | 江戸初期の将軍宣下            | // 副所長 深井雅海        |
| 28日 //    | 藩祖徳川義直と付家老           | // 特任研究員 白根孝胤      |
| 7月 5日 //  | 木曾谷支配と材木生産           | 日本学術振興会 特別研究員 芳賀和樹 |
| 12日 //    | 徳川家康をめぐる女性たち (1)     | 林政史研究所 研究員 藤田英昭    |
| 19日 //    | 徳川家康をめぐる女性たち (2)     | // // //           |

- (7) ギャラリー・トーク  
 将軍からのおくりもの、ケータイ美術、天下統一、装いの美、年の初めのためしとて  
 担当学芸員の展示解説 各2日間5回実施

- (8) 古美術相談会  
 原則として毎月第一土曜日午後に行う。

- (9) 名曲講座「名曲へのいざない」 年度内1~2回程度開催予定

- (10) 特別企画
- | (年月日)      | (内容)                          |
|------------|-------------------------------|
| 5月5日       | 端午の節供特別企画 親と子の甲冑教室            |
| 8月1日~8月31日 | 夏休み子ども特別企画 (ギャラリー・クイズ、歴史教室ほか) |
| 8月8日~10日   | 夜間開館                          |
| 平成27年2月28日 | 雛まつり展特別企画 目で見ると雛まつり 十二単着装公開   |
| 3月         | // 香袋づくり                      |

- (11) 会員のための見学会  
 国内 春・秋の特別展をみる

- (12) 学芸員実習 7月末から8月上旬の7日間

- (13) 出講
- |            |      |           |
|------------|------|-----------|
| ① 南山大学     | 前期   | 四辻秀紀      |
| ② 愛知淑徳大学   | 後期   | //        |
| ③ 中京大学     | 集中   | //        |
| ④ 名古屋芸術大学  | 通年   | 原 史彦      |
| ⑤ 名古屋芸術大学  | 後期集中 | 吉川美穂      |
| ⑥ 椋山女学園大学  | 集中   | //        |
| ⑦ 同朋大学     | 前期   | //        |
| ⑧ 中日文化センター | 通年   | 四辻秀紀・原 史彦 |

- (14) グーグル・アートプロジェクトでの当館作品紹介

- (15) 土曜子ども教室の開催・小中生向け普及教育活動・館外出講講座(アウトリーチ)

- (16) 中学・高校・大学 職場体験の受け入れ(インターンシップ)

- (17) 小・中学校の先生方のための伝統文化体験プログラムセミナー 7月30日

(18) 協賛事業

- ・「名古屋市の文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」への参加  
(申請者：文化財名古屋保存活用実行委員会)
- ・名古屋城との事業協力
- ・明治村との事業協力
- ・徳川園・蓬左文庫との事業協力
- ・ガーデンレストラン徳川園・宝善亭との事業協力

(19) ボランティア業務の運営

- ①ボランティア研修の充実
- ②展示解説の充実
- ③ボランティアの会研修・見学会の実施

[4] 展 覧 会

(1) 常設展示 (第1室～第6室)

大名の生活と文化 約1ヶ月毎に展示替

(2) 企画展示 (第7室～第9室)

(会期) (展覧会名称)

4月12日～5月25日 春季特別展 将軍からのおくりもの 一儀礼と拝領一  
名古屋市蓬左文庫・中日新聞社共催

5月31日～7月21日 企画展示 ケータイ美術 一もちあるく道具の形と機能一  
日本経済新聞社共催

7月26日～9月28日 企画展示 天下統一 一信長から家康へ一  
朝日新聞社共催

10月4日～11月9日 秋季特別展 復古やまと絵 新たなる王朝美の世界  
一訥言・一蕙・為恭・清一  
名古屋市蓬左文庫・中日新聞社共催

11月15日～12月14日 企画展示 装いの美 一大名のおしゃれ一  
朝日新聞社共催

平成27年 1月4日～2月1日 企画展示 年の初めのためしとて  
日本経済新聞社共催

2月7日～4月5日 特別展 尾張徳川家の雛まつり  
中日新聞社共催

(3) 特別展示

- ① 国宝源氏物語絵巻 竹河二・東屋一
- ② 千利休 泪の茶杓

11月15日～11月24日  
平成27年 2月21日～3月1日

(4) 特別観覧

- ① 名香鑑賞会 (2日間) 4月19日・20日
- ② 徳川茶会 (9日間) 10月12日・13日・18日・19日・25日・26日、11月1日・2日・3日

- (5) 巡回展  
「尾張徳川家の至宝」 北海道立近代美術館 7月 5日～ 8月24日  
「茶と香 -徳川美術館コレクション-(仮称)」 広島県立歴史博物館 10月17日～11月30日

(6) 蓬左文庫展示

展示室一 約1ヶ月ごとに展示替

- 4月12日～ 5月25日 春季特別展 歿後250年記念 徳川宗春  
5月31日～ 7月13日 尾張徳川家の若君・姫君 名古屋まつりと山車揃え  
7月16日～ 8月31日 蓬左文庫・徳川園新装オープン10周年記念  
大曾根御殿と徳川光友  
9月 3日～ 9月28日 墨-黒の世界- / 第一次長州征伐と尾張藩  
10月 4日～11月 9日 秋季特別展 復古やまと絵 新たなる王朝美の世界  
- 訥言・一蕙・為恭・清 -  
11月15日～12月14日 蓬左文庫・徳川園新装オープン10周年記念  
古典文学の世界 大名文化と古典  
平成27年1月 4日～ 2月 8日 飾り金具・源氏物語の世界①/江戸時代の名古屋をさぐる  
- 城・まち・ひと -  
2月11日～ 4月 5日 雛の世界・源氏物語の世界②/江戸時代の名古屋をさぐる  
- 城・まち・ひと -

[5] 編 集

- (1) 特別展図録作成(将軍からのおくりもの、徳川宗春、復古やまと絵)  
(2) 金鯪叢書  
(3) 徳川黎明会叢書  
(4) 雛図録コンパクト版 増刷  
(5) 外部企画展図録 (広島県立歴史博物館)

[6] 尾張徳川家伝来裂類の共同調査【新規】

徳川美術館所蔵「裂」類の悉皆調査。国書刊行会による調査経費で外部調査メンバーを組織し、調査後、国書刊行会から調査・研究成果の刊行を行う。

[7] パワー・オブ・インフォメーション

国立情報学研究所との国宝「源氏物語絵巻」閲覧ソフトの共同開発

[8] 図 書

- (1) 受入・整理・管理

[9] 館蔵品コンピューター入力

- (1) キャプション作成  
(2) 展示作品リスト(来館者用)作成  
(3) 調書入力  
(4) 写真データ入力

[10] 広報活動

(1) 来館者誘致活動

今まで以上のマスメディアへの周知、新聞・雑誌・看板などの広告掲載、インターネットの利用などのほか、以下のような活動を計画している。

①団体来館者の利用推進

- a) 来館者数の状況把握
- b) 旅行会社・イベント会社への広報強化
- c) ライオンズクラブ・ロータリークラブ、等の例会誘致推進
- d) 全国信用金庫への営業活動
- e) 東海圏の組合・協会への広報活動
- f) 県外の旅行会社への営業活動（認知度の向上）
- g) 教育旅行（修学旅行等）の誘致活動

②個人来館者の利用推進

- a) 来館者数の状況把握
- b) 提携先（市内ホテル・他施設等）の開拓
- c) 来館者ニーズの把握と反映
- d) 百貨店友の会との連携強化（前売券販売促進・企画旅行の実施）
- e) 地域及び他施設でのイベント及び広報等のタイアップ推進  
（名古屋城・明治村・瀬戸市・犬山観光協会など）
- f) 東区・北区回覧板でのイベント案内（地域住民への認知度向上）
- g) 地下鉄・名城線沿線施設との連携強化（スタンプラリーなど）
- h) 来館者に対し或いはインターネットでのPRの強化  
（イベントカレンダーの作成・リピート率向上のための施策）
- i) 外国人誘致（法人・インターナショナルスクール・領事館等への広報活動）
- j) 地元企業との連携（賛助会入会促進・会報誌掲載・前売券販売など）
- k) 美術館で実施するイベントの充実・工夫・広報活動の見直し

(2) 外国人対応パンフレット

(3) 雑誌・報道広報資料作成（ポスター・ちらし・ニュースレター）

(4) ホームページ・フェイスブックの随時更新

(5) 賛助会・友の会 会員数拡大のための誘致

(6) 活動支援基金の推進

開館80周年にむけて、耐震工事・展示室整備・什宝修理を目的とした活動支援基金の推進

(7) 大学メンバーシップの拡大と維持

(8) 閉館後等における時間外の利用誘致

(9) 刊行物作成・配布

- ①徳川美術館だより「葵」の発行（年4回）
- ②各種印刷物の作成

[1 1] 管 理

(1) 営繕

①館内整備

- a) 空調自動制御機器電動バタフライ弁取替
- b) 本館空調機 (AH6) ダンパ装置取替
- c) 空調機自動制御盤内直流電源取替
- d) 空調中央監視盤バッテリー取替
- e) 新館湿度センサー取替
- f) 受変電設備計器用変圧器取替
- g) 外壁クリーニング
- h) その他(樹木・外溝・設備)

②庭園整備 敷地内と周辺民家に隣接する樹木の管理、中庭芝生養生作業

③茶室整備 茶室と周辺庭園整備

④館内照明のLED化促進 主な原資として「年賀寄附金助成金」獲得に努める。

(2) 建物維持管理の強化(中長期計画の策定)

- ①本館・収蔵庫屋根瓦修繕計画立案
- ②電気設備更新計画立案
- ③給排水衛生設備修繕計画立案
- ④空調設備更新計画立案
- ⑤自動火災報知装置更新計画立案
- ⑥耐震工事・対応のフォロー
- ⑦大型エレベーター取替検討

[1 2] 第23回 徳川美術館運営懇話会の開催

[1 3] 徳川園調整会議、業務・企画会議への参加  
徳川園・蓬左文庫及び関係組織との協議

[1 4] 他の美術館・博物館との連携  
第20回 大名道具収蔵館集会 会場：徳川美術館  
平成26年度 私立美術館会議 会場：大原美術館

[1 5] 「国宝重要文化財等保存整備費補助金」(国庫補助事業)の用途

平成26年度は下記のように用途することを計画している。

国宝 源氏物語絵巻 絵十五面・詞書三面 修理 (継続)

※[公1]の [2]文化財保存 に記載

[1 6] 活動支援基金事業

活動支援基金(寄附金)の用途について平成26年度は下記のように用途する事を計画している。

古天明釜 銘 梶	修理
紅綸子地葵紋付帆掛舟に千鳥文綿入鎧下着(継続)	〃
茶入仕覆類	〃
黒漆黒糸威具足	〃 (継続)
白描源氏物語絵巻	購入

※[公1]の [2]文化財保存 に記載

〔公 2〕  
林政史の調査研究事業（徳川林政史研究所）

〔1〕 調査・研究

(1) 研究

( 課 題 )	( 担 当 )	
① 近世材木商の研究	所 長	竹内 誠
② 江戸の園地政策	副 所 長	深井雅海
③ 尾張藩幕末維新史の研究	研 究 員	藤田英昭
④ 近世弘前藩領における地域社会と山林	非常勤研究員	萱場真仁
⑤ 近代山村史の研究	特任研究員・筑波大学教授	加藤衛拡
⑥ 近世尾張藩領木曾山における林業生産の構造	特任研究員	大崎 晃
⑦ 近世期入会地所有と山林資源 の有効活用に関する研究	非常勤研究員	高木謙一
⑧ 近世江戸後期における江戸幕府林政の展開	國學院大學栃木短期大学准教授	坂本達彦

(2) 上記の課題研究に関する中間報告のための研究会の開催

(3) 「尾張徳川史」編纂準備(尾張徳川家編年データベースの作成)

(4) 尾張徳川家関連古写真資料の研究

〔2〕 若手研究者の育成

(1) 非常勤研究員・研究生による研究会の開催

(2) 〃 による史料整理・目録作成作業（尾張徳川家文書）

(3) 〃 の徳川美術館・名古屋市蓬左文庫での見学研修の実施

(4) その他、史料調査・普及活動などへの参加

〔3〕 編集・刊行

(1) 平成26年度「研究紀要」第49号（B5判 約300ページ）の編集・刊行

〔4〕 史料調査

(1) 林政史アーカイブズ調査

全国の林政史関係史料の所在調査とデータベース化、及び複写史料の収集

① 秋田県公文書館（秋田県秋田市）

② 長野県立歴史館（長野県千曲市）・長野県立図書館（長野県長野市）

③ 岐阜県歴史資料館（岐阜県岐阜市）

④ 飛騨高山まちの博物館（岐阜県高山市）

⑤ 多摩市立パルテノン多摩歴史ミュージアム（多摩市）

⑥ 国文学研究資料館（立川市）

(2) 研究資料（複写・写真撮影資料を含む）の調査・収集

- ① 龍野歴史文化資料館（兵庫県たつの市）
- ② 相生市立図書館（兵庫県相生市）
- ③ 金原明善記念館史料調査（静岡県浜松市）
- ④ 茨城県立歴史館所蔵史料調査（茨城県水戸市）
- ⑤ 名古屋市蓬左文庫所蔵史料調査（愛知県名古屋市）
- ⑥ 国立公文書館つくば分館（茨城県つくば市）

[5] 所蔵史料の整理

(1) 史料整理・点検

- ① 尾張徳川家文書の整理・刊行目録の作成
- ② 石河家文書の刊行目録の作成
- ③ 徳川林政史研究所収集史料の整理・仮目録の作成
- ④ 徳川林政史研究所収集絵図の整理・仮目録の作成
- ⑤ 旧名古屋税務監督局所蔵史料の仮目録作成
- ⑥ 蜂須賀家文書（追加分）の仮目録作成
- ⑦ 三河国史料の整理・仮目録の作成
- ⑧ 日本林制史調査資料の整理・刊行目録の作成
- ⑨ 史料の補修や書庫内の整理など史料及び保存環境の保全

(2) 史料のデジタルデータ化

- ① 所蔵古写真のデジタルデータ化
- ② 所蔵史料のデジタルデータ化
- ③ 調査収集史料写真のデジタルデータ化

[6] 所蔵史料の目録刊行

「研究紀要」第49号に次の目録を刊行する。

- (1) 尾張徳川家文書目録(11)
- (2) 石河家文書目録(10)
- (3) 日本林制史調査資料目録—盛岡藩(1)

[7] 教育・普及

(1) 講座・講演

- ① 東京開催の「徳川林政史研究所公開講座」の計画・実施
- ② 徳川美術館主催「徳川林政史研究所古文書入門講座」への講師派遣

(2) 書籍の編集・刊行

- ① 江戸時代の森林に関する一般向け書籍の企画刊行
- ② 所蔵史料の翻刻書の刊行（『源敬様御代御記録』）

(3) ホームページ

ホームページを活用し尾張藩政史・幕政史・林政史の研究成果の普及に努める。

(4) 部外出講

明海大学

日本の歴史

前期・後期

藤田英昭

学習院女子大学

学習院史

前期

〃

[ 8 ] 所蔵史料データベースの構築及び保存

- (1) 尾張徳川家文書のデータベース化
- (2) 石河家文書のデータベース化
- (3) 徳川林政史研究所収集史料のデータベース化
- (4) 目録刊行済でデータベース化未了史料群のデータ入力
- (5) 目録データベースの検索・活用方法ならびに公開体制（HPを含む）のあり方の検討

[ 9 ] 徳川美術館との連携

- (1) 尾張徳川家関連古写真資料に関する基礎調査・研究
- (2) その他、展示への協力・研究交流の促進

[ 1 0 ] 所蔵図書の整理

図書・雑誌等の受入、整理、管理、除籍

[ 1 1 ] 閲覧・出陳・レファレンス業務

(1) 史料閲覧

閲覧許可日： 毎週火曜日・水曜日

対象史料群： ①旧蓬左文庫所蔵史料

②尾張徳川家文書

③八雲史料

④林政史研究所収集史料

⑤旧名古屋税務監督局所蔵史料（旧愛知県庁文書を含む）

⑥写真資料

⑦絵図類

⑧日本林制史調査資料

⑨その他

(2) 史料出陳

(3) レファレンスへの対応

[ 1 2 ] 史料写真の貸出及び複写サービス

(1) 史料写真の貸出

(2) 史料写真の複写サービス

(3) 史料写真のデジタルデータ利用についての検討

[ 1 3 ] 補助金関係

- (1) 科学研究費補助金（特定奨励費）に係る申請事務及び経費管理事務
- (2) 特定奨励費以外の科学研究費補助金に係る申請事務及び経費管理事務
- (3) その他競争的研究資金及び民間助成金等への応募事務及び経費管理事務

[ 1 4 ] 他機関との連携・協力

- (1) 名古屋市蓬左文庫
- (2) 徳川記念財団・犬山城白帝文庫
- (3) 国文学研究資料館・国立公文書館等の資料保存機関及び学会・協会

[ 1 5 ] 事業評価委員会の開催

[ 1 6 ] 資産の取得

- (1) デジタルカメラ(特定奨励費補助事業)
- (2) 図書資産

### Ⅲ. 収益事業

#### 〔収 1〕

##### 不動産賃貸事業（本部・総務部）

- [1] 外国人向け住宅6棟を賃貸する。
- [2] 平成26年度は賃貸住宅工事等により固定資産の取得が以下のように予定されている。
  - (1) 建物 1件
  - (2) 構築物 1件
  - (3) 什器備品 8件

#### 〔収 2〕

##### ミュージアムショップ、宝善亭等の運営事業（徳川美術館）

- [1] ミュージアムショップの運営
  - (1) 館蔵品をモチーフにしたオリジナル商品の監修・開発、および販売促進
  - (2) HP掲載やイベントの連携などによるミュージアムショップ及び商品のPR
  - (3) 取扱商品の見直し(新商品開発と動向の鈍い商品の在庫一掃)
  - (4) 店舗内商品配置やイベント時における販売方法の工夫
  - (5) 来館者の売店利用率向上
  - (6) 在庫・発注管理の強化
  - (7) 接客力の強化(態度、商品知識力の向上)
  - (8) オンラインショップの商品更新、利用者増加のための施策
  - (9) 商品の回転率向上のための施策（夏季・冬季（決算）セールの実施）
  - (10) 新規レジスターの更新検討
- [2] 宝善亭・コーヒーラウンジの利用促進
  - (1) 美術館パンフレット、チラシに利用案内掲載
  - (2) 入館券とのセットプラン導入などで連携し、共同で来館者誘致する
  - (3) 美術館イベントとのセット販売
  - (4) メニューの見直しや接客サービスの質の向上により顧客満足度を高める
  - (5) その他、八百彦本店との連携